



2019年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年7月11日

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド
 コード番号 9720 URL <https://www.hotel-newgrand.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 原 信造

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 岸 晴記

TEL 045-681-1841

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第2四半期の業績(2018年12月1日～2019年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第2四半期	2,504	1.8	73		77		80	
2018年11月期第2四半期	2,459	1.6	94		95		92	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第2四半期	68.15	
2018年11月期第2四半期	82.85	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年11月期第2四半期	8,270	2,887	34.9	2,454.79
2018年11月期	8,389	2,971	35.4	2,532.35

(参考)自己資本 2019年11月期第2四半期 2,887百万円 2018年11月期 2,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期		0.00		0.00	0.00
2019年11月期		0.00			
2019年11月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年11月期の業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,360	4.7	50	62.7	40	77.6	36		30.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期2Q	1,176,334 株	2018年11月期	1,173,428 株
期末自己株式数	2019年11月期2Q	235 株	2018年11月期	83 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期2Q	1,174,525 株	2018年11月期2Q	1,113,446 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境が改善してきており、緩やかな回復基調で推移したものの、一方では深刻化する米中間の貿易摩擦問題や英国のEU離脱問題等、先行きは未だ不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間の売上高は、2,504,616千円（前年同四半期比1.8%増）となりました。

販売費及び一般管理費は、1,813,897千円（前年同四半期比2.2%増）となりました。営業損失は73,175千円（前年同四半期は94,055千円の営業損失）、経常損失は77,246千円（前年同四半期は95,976千円の経常損失）となりました。

また、当第2四半期累計期間の四半期純損失は80,042千円（前年同四半期は92,248千円の四半期純損失）となりました。

なお、当社が営むホテル業は、第4四半期に宴会（婚礼）需要が強くなり、売上高が多く計上される傾向があります。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホテル事業)

ホテル事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,475,986千円（前年同四半期比1.9%増）、営業損失92,734千円（前年同四半期は113,626千円の営業損失）となりました。

なお、主な部門別の売上高は、宿泊部門663,551千円（前年同四半期比11.6%増）、レストラン部門712,332千円（前年同四半期比1.4%減）、宴会部門911,903千円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高28,630千円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益19,559千円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の分析

(資産)

資産合計は8,270,885千円（前事業年度末比118,858千円減）となりました。

主な要因は現金及び預金97,687千円の減少や売掛金41,020千円の増加、未収還付法人税等16,395千円の減少、未収消費税等29,861千円の減少、有形固定資産16,232千円の減少などです。

(負債)

負債合計は5,383,813千円（前事業年度末比34,605千円減）となりました。

主な要因は買掛金55,163千円の減少や短期借入金135,000千円の減少、未払費用62,882千円の増加、未払消費税等37,250千円の増加、前受金30,814千円の増加、退職給付引当金29,260千円の増加などです。

(純資産)

純資産合計は2,887,071千円（前事業年度末比84,253千円減）となりました。

主な要因は資本剰余金31,414千円の減少や、利益剰余金44,835千円の減少などです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ97,687千円減少し、326,580千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は165,873千円(前年同四半期は420,308千円の減少)となりました。これは主に、税引前四半期純損失80,440千円、減価償却費166,024千円、未払費用の増加額62,767千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は127,891千円(前年同四半期は611,636千円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出127,891千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は135,669千円(前年同四半期は1,184,787千円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額による減少135,000千円などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間において概ね計画通り推移しているため、2019年4月11日に公表しました「2019年11月期 第1四半期決算短信[日本基準] (非連結)」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年11月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	424,268	326,580
売掛金	269,490	310,511
原材料及び貯蔵品	97,280	104,518
未収還付法人税等	16,395	-
未収消費税等	29,861	-
その他	36,489	39,281
貸倒引当金	△50	△90
流動資産合計	873,736	780,802
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,747,507	7,767,998
減価償却累計額	△4,501,275	△4,556,041
建物(純額)	3,246,232	3,211,957
建物附属設備	5,698,770	5,687,173
減価償却累計額	△4,562,787	△4,528,980
建物附属設備(純額)	1,135,982	1,158,192
土地	2,548,115	2,553,615
その他	1,917,591	1,945,227
減価償却累計額	△1,573,083	△1,623,762
その他(純額)	344,508	321,464
建設仮勘定	27,488	40,864
有形固定資産合計	7,302,328	7,286,095
無形固定資産	51,274	49,510
投資その他の資産	162,404	154,477
固定資産合計	7,516,007	7,490,083
資産合計	8,389,744	8,270,885
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,380	312,217
短期借入金	685,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	620,000	620,000
未払費用	203,924	266,807
未払法人税等	182	11,253
未払消費税等	-	37,250
未払事業所税	15,787	7,930
前受金	145,216	176,031
引当金	4,748	3,616
その他	78,297	80,314
流動負債合計	2,120,537	2,065,421
固定負債		
長期借入金	1,640,000	1,640,000
長期未払金	33,150	24,400
再評価に係る繰延税金負債	503,998	503,998
退職給付引当金	839,224	868,485
長期預り保証金	281,508	281,508
固定負債合計	3,297,881	3,318,392
負債合計	5,418,418	5,383,813

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年11月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,003,222	2,007,581
資本剰余金	332,948	301,534
利益剰余金	△35,206	△80,042
自己株式	△286	△714
株主資本合計	2,300,677	2,228,358
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△23,349	△35,283
土地再評価差額金	693,996	693,996
評価・換算差額等合計	670,647	658,713
純資産合計	2,971,325	2,887,071
負債純資産合計	8,389,744	8,270,885

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2017年12月1日 至2018年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自2018年12月1日 至2019年5月31日)
売上高	2,459,365	2,504,616
売上原価	779,432	763,894
売上総利益	1,679,932	1,740,721
販売費及び一般管理費	1,773,987	1,813,897
営業損失(△)	△94,055	△73,175
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,655	1,711
還付加算金	-	367
固定資産売却益	823	-
その他	717	334
営業外収益合計	3,196	2,413
営業外費用		
支払利息	5,055	6,204
その他	61	278
営業外費用合計	5,116	6,483
経常損失(△)	△95,976	△77,246
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	29,475	-
特別利益合計	29,475	-
特別損失		
固定資産除却損	23,712	3,194
特別損失合計	23,712	3,194
税引前四半期純損失(△)	△90,213	△80,440
法人税、住民税及び事業税	2,035	△398
法人税等合計	2,035	△398
四半期純損失(△)	△92,248	△80,042

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2017年12月1日 至2018年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自2018年12月1日 至2019年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△90,213	△80,440
減価償却費	143,607	166,024
固定資産除却損	23,712	3,194
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△34,345	29,260
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△135,525	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10	40
受取利息及び受取配当金	△1,655	△1,711
支払利息	5,055	6,204
営業債権の増減額(△は増加)	30,951	△41,020
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,408	△7,238
未収消費税等の増減額(△は増加)	△3,742	29,861
仕入債務の増減額(△は減少)	△83,349	△55,163
未払費用の増減額(△は減少)	△6,716	62,767
前受金の増減額(△は減少)	19,700	30,814
未払金の増減額(△は減少)	△97,907	△13,194
未払消費税等の増減額(△は減少)	△162,036	37,250
その他	14,439	△16,634
小計	△380,443	150,015
利息及び配当金の受取額	1,655	1,711
利息の支払額	△5,078	△1,627
法人税等の支払額	△36,442	△182
法人税等の還付額	-	15,956
営業活動によるキャッシュ・フロー	△420,308	165,873
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△618,038	△127,891
有形固定資産の売却による収入	1,402	-
保険積立金の解約による収入	5,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△611,636	△127,891
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	185,000	△135,000
長期借入れによる収入	1,000,000	-
自己株式の取得による支出	△178	△428
配当金の支払額	△31	△21
その他	△1	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,184,787	△135,669
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	152,842	△97,687
現金及び現金同等物の期首残高	596,849	424,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	749,692	326,580

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,430,570	28,794	2,459,365	-	2,459,365
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,430,570	28,794	2,459,365	-	2,459,365
セグメント利益又は損失(△)	△113,626	19,570	△94,055	-	△94,055

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,475,986	28,630	2,504,616	-	2,504,616
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,475,986	28,630	2,504,616	-	2,504,616
セグメント利益又は損失(△)	△92,734	19,559	△73,175	-	△73,175

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。